Seminar

「Diné Latter-day Saints in the Twentieth Century」

（20世紀におけるディネ(ナバホ)末日聖徒）

日時 6月12日(日) 10:00～13:00

開催方法 ハイブリッド開催

明治学院大学 白金キャンパス 本館2階 1255教室 ＋ オンライン(Zoom)

講師： Dr. Farina Noelani King
(Northeastern State University)

コメンテーター： 野口 久美子
（明治学院大学国際学部教員、PRIME所員）

この講義では1950年代から末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教会）に改宗したDr. Kingの親類を含む“Diné dóo´ Gáamalii”（またはナバホ末日聖徒）の人々の語りを通して、教会とコミュニティの関係がディネ（ナバホ）のアイデンティティや社会にどのように影響したかを明らかにします。

Dr. Farina Noelani Kingは、20世紀にナバホの人々が教会プログラムに携わった背景を理解するため、LSDネイティブオーラルヒストリープロジェクト、教会歴史図書館、自身の家族やネットワークを用いてディネ末日聖徒のオーラルヒストリーを収集しました。先行研究は先住民を対象とした植民地政策として寄宿学校制度や同化政策を推進した教会のプログラムを批判してきました。しかし実際には、教会を運営した人々の意図や期待とは異なり、様々な人々、伝統、コミュニティを橋渡しする存在としての“Diné dóo´ Gáamalii”が生み出されました。この講座は先住民社会における教会、同化、アイデンティティを巡る多様な視点を提示することで、ナバホコミュニティと教会の歴史をセトラーコロニアリズム（入植植民地主義）と権力構造の文脈に改めて位置づけます。

申込み 要 下記URLよりお申込みください。

https://forms.gle/TfsTGBF3aFJk4rJk8

▹申込締切： 前日11日(土)15時まで

▹定員： 会場85名、オンライン300名

※右記QRコードからも読み込みが可能です。

使用言語

日本語、
英語(逐次通訳あり)

参加費 無料

主催：明治学院大学国際平和研究所(PRIME)
後援：アメリカ学会、Organization of American Historians
助成：日米友好基金(Japan-United States Friendship Commission)

明治学院大学国際平和研究所 PRIME International Peace Research Institute Meiji Gakuin University

日米友好基金 JUSFC Japan～United States Friendship Commission Supporting People & Partnerships

お問い合わせ
明治学院大学国際平和研究所(PRIME)
■TEL：03-5421-5652 ■E-MAIL：prime@prime.meijigakuin.ac.jp
■URL:http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime